

# 聖和短期大学

## 保育士キャリアアップ講座 募集要項

### 1. 目的

急速な少子化の進行、子育てをする家庭の養育力の低下など、子ども・子育てを取り巻く環境が大きく変化しています。平成 24 年 8 月に「子ども・子育て関連 3 法」の成立、平成 27 年 4 月には学校と児童福祉施設の両方の法的位置づけを持つ「幼保連携型認定こども園」制度の創設、平成 29 年 4 月には「保育所保育指針」の改定など、保育所等を取りまく環境は大きく変化しました。

保育所等に入所を希望する子どもの数は増加し、「待機児童解消加速化プラン」に基づき、保育の量の拡大が図られています。保育所に求められる役割も多様化・複雑化する中で、保育士には、より高度な専門性が求められるようになっており、日々の保育士としての業務に加え、各種の研修機会の充実によって、その専門性を向上させていくことが重要となっています。

今回改定された保育所保育指針において、「保育所においては、当該保育所における保育の課題や各職員のキャリアパス等も見据えて、初任者から管理職員までの職位や職務内容等を踏まえた体系的な研修計画を作成しなければならない」ことが示されています。

本保育士キャリアアップ講座は、「保育士等キャリアアップ研修の実施について」（平成 29 年 4 月 1 日雇児保発 0401 第 1 号厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知）に基づいて、実施いたします。

開講日は、平成 30 年 1 月から 3 月に設定しました。学修効果をあげるため 1 日おおむね 5 時間を基本とし、数週間にわたっての学修となります。学んだことを職場に持ち帰り、そして学びを深めることができるようにしました。

「保育は人の手によって行われる営み」であり、子どもの育ちに大きな影響をあたえるのは「保育者」です。本講座の受講者が、より高度な専門的知識や技術を修得し、今後保育のリーダーとして活躍できる力を育成することを目指しています。

### 2. 研修内容等

#### (1) 研修内容

研修内容は、「保育士等キャリアアップ研修の実施について」（平成 29 年 4 月 1 日雇児保発 0401 第 1 号厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知）に示された「ねらい」「内容」に基づき実施します。

(2) 研修科目の分野

ア 専門分野別研修科目

- 1 「乳児保育」
- 2 「幼児教育」
- 3 「食育・アレルギー対応」
- 4 「保健衛生・安全対策」

イ 「マネジメント研修」

(3) 受講対象者

ア 専門分野別研修

保育現場において、それぞれの専門分野に関してリーダー的な役割を担う者（当該役割を担うことが見込まれる者を含む）。

イ マネジメント研修

アの分野におけるリーダー的な役割を担う者としての経験があり、主任保育士の下でミドルリーダーの役割を担う者（当該役割を担うことが見込まれる者を含む）。

(4) 研修時期・場所

①受講期間 平成30年1月～平成30年3月末（各研修科目15時間）

②開講日・講師 (P.3の「キャリアアップ研修 日程表」をご参照ください。)

③場所 関西学院 西宮聖和キャンパス

(〒662-0827 兵庫県西宮市岡田山7-54)

3. 修了要件

ア 講座に出席し、提供するすべてのカリキュラムを学修していること。

イ 研修内容に関する知識及び技能の習得とそれを実践する際の基本的な考え方や心得の認識を確認するため、研修受講後にレポートを提出すること。

ウ 受講の際、態度が不適切な者や研修内容の理解を著しく欠いている者等については、修了の評価を行いません。

4. 募集定員

各研修科目150名

## キャリアアップ研修 日程表

### 1. 乳児保育

	平成30年1月30日(火)	2月23日(金)	3月6日(火)
担当	馬場耕一郎准教授	碓氷ゆかり教授	千葉武夫教授
10:00～11:00	1 乳児保育の意義①	6 乳児への適切な関わり①	11 乳児の発達に応じた保育内容①
11:10～12:10	2 乳児保育の意義②	7 乳児への適切な関わり②	12 乳児の発達に応じた保育内容②
13:10～14:10	3 乳児保育の環境①	8 乳児への適切な関わり③	13 乳児保育の指導計画、記録及び評価①
14:20～15:20	4 乳児保育の環境②	9 乳児への適切な関わり④	14 乳児保育の指導計画、記録及び評価①
15:30～16:30	5 乳児保育の環境③	10 乳児への適切な関わり⑤	15 まとめと振り返り

### 2. 幼児教育

	平成30年2月16日(金)	3月1日(木)	3月5日(月)
担当	持田葉子准教授	山内信子専任講師	碓氷ゆかり教授
10:00～11:00	1 幼児教育の意義①	6 幼児の発達に応じた保育内容①	11 幼児教育の指導計画、記録及び評価①
11:10～12:10	2 幼児教育の意義②	7 幼児の発達に応じた保育内容②	12 幼児教育の指導計画、記録及び評価①
13:10～14:10	3 幼児教育の環境①	8 幼児の発達に応じた保育内容③	13 小学校との連携①
14:20～15:20	4 幼児教育の環境②	9 幼児の発達に応じた保育内容④	14 小学校との連携②
15:30～16:30	5 幼児教育の環境③	10 幼児の発達に応じた保育内容⑤	15 まとめと振り返り

### 3. 食育・アレルギー対応

	平成30年1月29日(月)	2月15日(木)	3月8日(木)
担当	馬場耕一郎准教授	馬場耕一郎准教授	馬場耕一郎准教授
10:00～11:00	栄養に関する基礎知識①	食育計画の作成と活用①	保育所における食事の提供ガイドライン②
11:10～12:10	栄養に関する基礎知識②	食育計画の作成と活用②	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン①
13:10～14:10	栄養に関する基礎知識③	アレルギー疾患の理解①	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン②
14:20～15:20	食育計画の作成と活用①	アレルギー疾患の理解②	保育所におけるアレルギー対応ガイドライン③
15:30～16:30	食育計画の作成と活用②	保育所における食事の提供ガイドライン①	まとめと振り返り

### 4. 保健衛生・安全対策

	平成30年2月26日(月)	3月9日(金)	3月13日(火)
担当	碓氷ゆかり教授	碓氷ゆかり教授	千葉武夫教授
10:00～11:00	保健計画の作成と活用①	事故防止及び健康安全管理③	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン①
11:10～12:10	保健計画の作成と活用②	保育所における感染症対策ガイドライン①	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン②
13:10～14:10	保健計画の作成と活用③	保育所における感染症対策ガイドライン②	災害への備え①
14:20～15:20	事故防止及び健康安全管理①	保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン①	災害への備え②
15:30～16:30	事故防止及び健康安全管理②	保育の場において血液を介して感染する病気を防止するためのガイドライン②	災害への備え③

### 5. マネジメント研修

	平成30年2月22日(木)	2月27日(火)	3月7日(水)
担当	馬場耕一郎准教授	馬場耕一郎准教授	馬場耕一郎准教授
10:00～11:00	マネジメントの理解①	組織目標の設定①	働きやすい環境づくり①
11:10～12:10	マネジメントの理解②	組織目標の設定②	働きやすい環境づくり②
13:10～14:10	マネジメントの理解③	人材育成①	働きやすい環境づくり③
14:20～15:20	リーダーシップ①	人材育成②	働きやすい環境づくり④
15:30～16:30	リーダーシップ②	人材育成③	働きやすい環境づくり⑤

## 5. 費用

受講料：15,000円(1科目につき) ※複数の科目受講可

## 6. 申込手続

### (1) 申込方法

申込は以下の手順に従って、手続きしてください。

- ① 【受講者】「聖和短期大学 保育士キャリアアップ講座 受講申込書」【様式1】  
に必要事項を記載のうえ、下記まで郵便またはFAXにて提出。

※提出先 聖和短期大学事務室 「保育士キャリアアップ講座」担当係  
〒662-0827 兵庫県西宮市岡田山7-54  
FAX 0798-54-6514

- ② 【聖和】本学にて受付(仮)の後、「受講願書」および「受講料振込依頼書」  
を申込者宛て郵送。

- ③ 【受講者】「受講料振込依頼書」により銀行にて受講料納付後、「受講願書」に  
写真(縦4cm×横3cm)を1枚貼付・1枚添付し、必要事項を記載の  
うえ、「保育士証」の写しを同封して大学(上記提出先)宛て郵送。

- ④ 【聖和】本学にて受講料入金および願書受付確認後、「受講証」を申込者宛て  
郵送。

※「受講証」がお手許に届いた時点で、申込手続完了です。

研修受講時には、「受講証」を必ずご持参ください。

### (2) 申込期間(受講申込書受付期間)

平成29年11月13日(月)～平成30年1月10日(水)

## 7. その他

各研修科目修了者には、「保育士キャリアアップ研修修了証」を発行します。

「保育士キャリアアップ研修修了証」は、3月末までに受講者宛てに郵送します。

### 【本件に関する連絡先 事務取扱窓口】

聖和短期大学事務室 「保育士キャリアアップ講座」担当係

〒662-0827 兵庫県西宮市岡田山7-54

TEL 0798-54-6504 FAX 0798-54-6514

E-mail [tandai-jimu@kwansei.ac.jp](mailto:tandai-jimu@kwansei.ac.jp)

以上